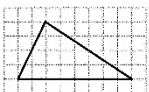
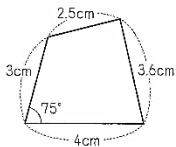
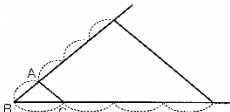


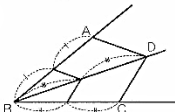
HW 解答 まとめテスト3 1

3

1 (1)① $\frac{1}{3}$
 ② 辺DE…4cm, 辺EF…3cm
 ③ 角E…90°, 角F…53°

(2)  (3) 

(4) 

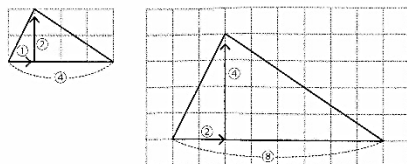
(5) 

(6) ① 32m ② 7cm

◎考え方◎

- 1** (1)① 辺DFと辺ACの比は 5 : 15 だから、
 三角形DEFは三角形ABCの $\frac{1}{3}$ の縮図。
 ② 辺DE… $12 \times \frac{1}{3} = 4(\text{cm})$
 辺EF… $9 \times \frac{1}{3} = 3(\text{cm})$
 ③ 角Bと角E, 角Cと角Fがそれぞれ
 対応しているので, 角Eは90°, 角F
 は53°。

- (2) ○の中の数字がすべて2倍になるよう
 にかきます。



- (3) 1. 4cmの線分を
 かきます。
 2. コンパスと分度
 器と定規を使っ
 て②の点を見つけます。
 3. ②の点と4cmの線分の右はしの
 それぞれから, コンパスを使って
 ③の点を見つけます。
- (6)① $8 \times 400 = 3200(\text{cm})$
 $3200\text{cm} = 32\text{m}$
 ② $28\text{m} = 2800\text{cm}$
 $2800 \div 400 = 7(\text{cm})$

4

① (1)① $y=0.3 \times x$ ② 5.7

③ 15

(2) 式… $y=5 \times x$, 比例している。

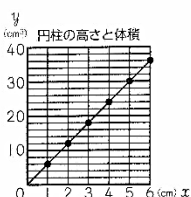
(3) ㉗, ㉘, ㉙

② (1)① $\frac{1}{2}$ 倍, $\frac{1}{3}$ 倍, ……になる。

② $\frac{3}{2}$ 倍 ($1\frac{1}{2}$ 倍) 63cm

③ 商…7, 1分で増える水の深さ。

(2) 比例している。



③ (1)① 180m ② 1分

(2)① 2700円 ② 60g

◎考え方◎

① (1)① 1cmあたりの重さがいつも0.3gです。

② $0.3 \times 19 = 5.7$

③ $x = 4.5 \div 0.3 = 15$

(2) 1gあたりののびはいつも5cmで, 比例します。

(3) $y = \text{決まった数} \times x$ の形になっているのは, ㉗($y=100 \times x$), ㉘($y=10 \times x$), ㉙($y=x \times 3.14 = 3.14 \times x$)です。

㉚は $y=500 \div x$, ㉛は $y=x+100$ なので, 比例ではありません。

② (1)② x が6のときの $\frac{3}{2}$ 倍だから,
 $42 \times \frac{3}{2} = 63(\text{cm})$

③ 水の深さ y cmを時間 x 分でわった商は, $7 \div 1 = 7$, $14 \div 2 = 7$, …で, いつも決まった数7となり, この商は1分間に入る水の深さを表しています。

(2) 表の x の値と y の値の組を点でかき入れ, 直線で結びます。

③ (1)① x の値が3のところから上に進み, Bのグラフと交わる点の y の値は, 180(m)

② y の値が240のところから右に進み, Aのグラフと交わる点の x の値は3, Bのグラフと交わる点の y の値は4なので, $4-3=1$ (分)

(2)① $360 \div 120 = 3$
 $900 \times 3 = 2700(\text{円})$

② $120 \div 900 = \frac{2}{15}$
 $450 \times \frac{2}{15} = 60(\text{g})$